

平成23年3月期
決算説明資料



S I H D

池田泉州ホールディングス



S I H D

池田泉州銀行

【 目 次 】

I 平成 23 年 3 月期 決算ダイジェスト

1	損益の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	1
	(2) 池田泉州銀行	単体	1
2	主要勘定の状況			
	(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高	単体	2・3
	(2) 投資信託・公共債・生命保険	単体	4
3	金融再生法開示債権の状況	単体	4
4	自己資本比率の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス（第二基準）	連結	5
	(2) 池田泉州銀行（国内基準）	単体・連結	5
5	池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結・単体	6
	(2) 池田泉州銀行	単体	7

II 平成 23 年 3 月期 決算の概況

1	損益状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	8
	(2) 池田泉州銀行	単体	9・10
2	業務純益	単体	11
3	利鞘	単体	11
4	ROE	単体	11
5	役職員数及び拠点数	単体	12
6	有価証券関係損益	単体	12
7	有価証券の評価損益	単体	13
8	自己資本比率			
	(1) 池田泉州ホールディングス（第二基準）	連結	14
	(2) 池田泉州銀行（国内基準）	単体・連結	15

III 貸出金等の状況

1	リスク管理債権の状況	単体・連結	16
2	貸倒引当金等の状況	単体・連結	17
3	リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	17
4	金融再生法開示債権	単体	18
5	金融再生法開示債権の保全状況	単体	18
6	業種別貸出金	単体	19
7	自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権	単体	20

※平成 22 年 5 月 1 日付で、当社子会社である旧池田銀行と旧泉州銀行は、存続会社を旧池田銀行として合併し、商号を池田泉州銀行に変更しております。このため、池田泉州銀行単体においては、合併後に残高・損益の計数が以前と比較して変動しております。

上記の理由により、本決算説明資料においては、池田泉州銀行【単体】の計数について、各期の比較のため、以下の計数を記載しております。

- ・ 平成 22 年 3 月期及び平成 22 年 3 月末の計数は、旧池田銀行と旧泉州銀行 2 行の単体ベースの計数を単純合算したものです。
- ・ 平成 22 年中間期及び平成 23 年 3 月期の計数は、特に記載のない限り、旧池田銀行（平成 22 年 5 月以降は池田泉州銀行）と旧泉州銀行（平成 22 年 4 月）の計数を単純合算したものです。

なお、記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

I 平成 23 年 3 月期 決算ダイジェスト

1. 損益の状況

(1) 池田泉州ホールディングス【連結】

(百万円)

	23 年 3 月期	22 年 3 月期	
		22 年 3 月期比	
経常収益	117,255	△1,077	118,332
経常費用	109,723	△2,551	112,274
経常利益	7,532	1,475	6,057
税金等調整前当期純利益	8,991	1,579	7,412
当期純利益	7,690	10,535	△2,845
包括利益	7,977		
与信関連費用	15,937	△2,858	18,795

(2) 池田泉州銀行【単体】

23 年 3 月期 (A) については、資金利益 608 億 23 百万円、役務取引等利益 35 億 15 百万円及びその他業務利益 101 億円を計上し、業務粗利益は 744 億 39 百万円となり、業務粗利益から人件費・物件費等の経費並びに一般貸倒引当金繰入額を控除した業務純益は 220 億 57 百万円となりました。

また、業務純益に不良債権処理額並びに株式関係損益などの臨時損益を加減した経常利益は 57 億 86 百万円となり、特別損益及び法人税等を計上後の当期純利益は 63 億 43 百万円となりました。

(百万円)

	23 年 3 月期 (A)	23 年 3 月期 (B)		22 年 3 月期
			22 年 3 月期比	
1 業務粗利益	74,439	76,809	4,027	72,782
2 資金利益	60,823	63,240	1,303	61,937
3 役務取引等利益	3,515	3,377	1,236	2,141
4 その他業務利益	10,100	10,191	1,488	8,703
5 経費 (除く臨時費用処理分) (△)	48,972	51,276	896	50,380
6 うち人件費 (△)	23,511	24,597	1,503	23,094
7 うち物件費 (△)	22,959	24,070	△729	24,799
8 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	25,466	25,532	3,130	22,402
9 コア業務純益	16,472	16,477	2,475	14,002
10 国債等債券損益	8,993	9,055	656	8,399
11 一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	3,409	3,418	△2,402	5,820
12 業務純益	22,057	22,113	5,531	16,582
13 臨時損益	△16,270	△16,365	△3,727	△12,638
14 うち不良債権処理額 (△) ②	10,961	10,965	3,384	7,581
15 うち株式等関係損益	△1,424	△1,422	485	△1,907
16 経常利益	5,786	5,748	1,805	3,943
17 特別損益	781	801	450	351
18 うち償却債権取立益 ③	1,169	1,189	168	1,021
19 うち貸倒引当金等戻入益 ④	—	—	△972	972
20 税引前当期純利益	6,568	6,549	2,254	4,295
21 法人税等合計 (△)	224	228	△8,703	8,931
22 法人税、住民税及び事業税 (△)	82	86	125	△39
23 法人税等調整額 (△)	141	141	△8,830	8,971
24 当期純利益	6,343	6,321	10,957	△4,636
25 与信関連費用 ①+②-③-④	13,201	13,194	1,787	11,407

(注) 1. 23 年 3 月期 (A) については、旧泉州銀行の平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 4 月 30 日までの計数を含んでおりません。

2. 23 年 3 月期 (B) については、旧泉州銀行の平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 4 月 30 日までの計数を合算して表示しております。

2. 主要勘定の状況

池田泉州銀行【単体】

(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高

預金残高は、個人預金・法人預金とも順調に増加し、23年3月末残高は22年3月末比901億円増加し、4兆3,570億円となりました。また、貸出金残高は事業性貸出を中心に順調に増加し、23年3月末残高は22年3月末比488億円増加し、3兆5,123億円となりました。

① 期末残高

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
	22年9月末比	22年3月末比		
預 金	4,357,005	68,573	4,288,432	4,266,821
貸 出 金 (i)	3,512,391	30,849	3,481,542	3,463,545
有価証券	1,081,565	△84,883	1,166,448	1,243,418
うち私募債(ii)※	27,732	△4,355	32,087	34,501
(i) + (ii)	3,540,124	26,494	3,513,630	3,498,047

※ 保証協会保証付私募債と銀行保証付私募債の時価評価後の合計残高です。

② 期中平均残高

(百万円)

	23年3月期		22年中間期	22年3月期
	22年中間期比	22年3月期比		
預 金	4,285,738	12,343	4,273,395	4,220,493
貸 出 金	3,444,718	9,672	3,435,046	3,400,404
有価証券	1,182,852	△21,615	1,204,467	1,215,406

(参考1) 預金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
	22年9月末比	22年3月末比		
個人預金	3,562,663	39,905	3,522,758	3,508,871
法人預金	794,342	28,669	765,673	757,949
一般法人	714,399	51,617	662,782	669,924
金融機関	20,126	10,319	9,807	9,599
公 金	59,815	△33,268	93,083	78,425
合 計	4,357,005	68,573	4,288,432	4,266,821
うち外貨預金	15,908	1,849	14,059	13,164

(参考2) 貸出金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末	
	22年9月末比	22年3月末比			
貸出金	3,512,391	30,849	48,846	3,481,542	3,463,545
事業性貸出	1,716,329	41,155	57,860	1,675,174	1,658,469
個人ローン	1,796,061	△10,307	△9,015	1,806,368	1,805,076
住宅ローン	1,753,899	△5,196	5,357	1,759,095	1,748,542
その他ローン	42,162	△5,110	△14,372	47,272	56,534

※ 旧泉州銀行では、従来、アパートローン、不動産購入ローンは「個人ローン」のうち「その他ローン」に含めておりましたが、当年度から「事業性貸出」に含めております。このため、過年度との比較の観点から、過去に遡りアパートローン、不動産購入ローンを「事業性貸出」に含めた計数との比較を記載しております。

(参考3) 中小企業等貸出金残高・比率

(百万円、%)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末	
	22年9月末比	22年3月末比			
中小企業等貸出金残高	2,939,762	△8,963	△3,844	2,948,725	2,943,606
中小企業等貸出金比率	83.69	△1.00	△1.29	84.69	84.98

(参考4) 保証協会保証付融資 (期末残高)

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末	
	22年9月末比	22年3月末比			
保証協会保証付融資残高	237,317	1,014	1,310	236,303	236,007

(参考5) 私募債残高 (保証協会保証付、銀行保証付)

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末	
	22年9月末比	22年3月末比			
保証協会保証付私募債	3,508	△430	△587	3,938	4,095
銀行保証付私募債	24,223	△3,926	△6,183	28,149	30,406
合計	27,732	△4,355	△6,769	32,087	34,501

※ 時価評価後の残高を記載しております。

(2) 投資信託・公共債・生命保険

投資信託預かり資産残高は、株式相場の低迷の影響を受け、投資信託の時価が下落したことにより減少しましたが、投資信託販売額並びに生命保険販売額は順調に増加いたしました。

① 預かり資産販売額

(百万円)

	23年3月期		22年3月期
		22年3月期比	
投資信託販売額	73,535	7,070	66,465
公共債販売額	4,632	△6,590	11,222
生命保険販売額	90,893	14,959	75,934

※ 生命保険販売額については、集計方法の一部見直しにより、過年度との比較の観点から、過去に遡り変更した計数との比較を記載しております。

② 預かり資産残高

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
		22年9月末比	22年3月末比	
投資信託預かり資産残高	216,892	△1,230	△36,937	218,122
公共債預かり資産残高	71,254	△6,146	△7,748	77,400

3. 金融再生法開示債権の状況

池田泉州銀行【単体】

23年3月末の金融再生法開示債権は、22年3月末比86億円減少して630億円となり、開示債権比率も引き続き低水準を維持し1.76%となりました。

(百万円、%)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
		22年9月末比	22年3月末比	
開示債権残高 (A)	63,009	△2,117	△8,611	65,126
総与信残高 (B)	3,567,761	23,892	34,242	3,543,869
開示債権比率(A)/(B)	1.76	△0.07	△0.26	1.83

4. 自己資本比率の状況

池田泉州ホールディングスの連結自己資本比率は10.80%となり、国内基準行に求められる水準（4%）を十分に上回っております。また、子銀行においても、十分な自己資本比率を維持しております。

(1) 池田泉州ホールディングス（第二基準）

(百万円)

	23年3月末 (速報)		22年9月末	22年3月末
	22年9月末比	22年3月末比		
自己資本比率(%)	10.80	0.42	10.38	10.21
基本的項目(Tier I)	182,960	△3,487	186,447	181,057
Tier I比率(%)	7.41	△0.18	7.59	7.40
自己資本	266,507	11,475	255,032	249,648
リスク・アセット等	2,467,413	11,507	2,455,906	2,443,657

(2) 池田泉州銀行（国内基準）

① 単体

(百万円)

	23年3月末 (速報)		22年9月末	22年3月末	
	22年9月末比			旧池田銀行	旧泉州銀行
自己資本比率(%)	10.54	0.40	10.14	10.42	9.33
基本的項目(Tier I)	173,827	△4,131	177,958	85,067	88,673
Tier I比率(%)	7.12	△0.19	7.31	6.92	7.43
自己資本	257,481	10,927	246,554	128,146	111,346
リスク・アセット等	2,440,800	9,335	2,431,465	1,229,001	1,192,656

② 連結

(百万円)

	23年3月末 (速報)		22年9月末	22年3月末	
	22年9月末比			旧池田銀行	旧泉州銀行
自己資本比率(%)	10.53	0.41	10.12	10.42	9.45
基本的項目(Tier I)	176,422	△3,747	180,169	86,143	88,577
Tier I比率(%)	7.14	△0.19	7.33	6.94	7.34
自己資本	259,973	11,216	248,757	129,275	114,050
リスク・アセット等	2,468,081	11,855	2,456,226	1,239,712	1,206,221

5. 池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等

池田泉州ホールディングス（連結）の24年3月期の業績につきましては、経常収益1,150億円、経常利益80億円、当期純利益80億円を予想しております。

配当につきましては、普通株式3円、第一種優先株式は196円を18.5で除した額、第二種優先株式は204円を18.5で除した額を予定しております。

(1) 池田泉州ホールディングス

① 業績予想

【連結】

(百万円)

	23年度予想	23年度中間期 予想	22年度実績
経常収益	115,000	57,000	117,255
経常利益	8,000	3,500	7,532
当期純利益	8,000	3,500	7,690

【単体】

(百万円)

	23年度予想	23年度中間期 予想	22年度実績
営業収益	7,400	6,800	6,793
営業利益	6,400	6,300	5,912
経常利益	6,300	6,200	5,806
当期純利益	6,300	6,200	5,802

② 配当予想

	23年度予想	23年度中間期 予想	22年度予定
普通株式	3円	—	3円
第一種優先株式	196円を18.5で 除した額	—	196円を18.5で 除した額
第二種優先株式	204円を18.5で 除した額	—	204円を18.5で 除した額

③ 自己資本比率の予想

(%)

	24年3月末 (予想)	23年9月末 (予想)	23年3月末 (速報)
自己資本比率（連結）	10%程度	10%程度	10.80

(2) 池田泉州銀行

① 業績予想

【単体】

(百万円)

	23 年度予想	23 年度中間期 予想
経常収益	104,000	52,000
経常利益	8,000	3,500
当期純利益	8,000	3,500
業務純益	20,000	9,000
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	20,000	9,000
コア業務純益	20,000	9,000
与信関連費用	7,500	3,500

※池田泉州銀行は、22 年 5 月 1 日に、旧池田銀行（存続会社）及び旧泉州銀行（消滅会社）が合併し、発足いたしました。このため、22 年度の池田泉州銀行の業績は、旧池田銀行の 12 カ月の業績と旧泉州銀行の 11 カ月分の業績の合計となるため、実績との比較をおこなっておりません。

② 自己資本比率の予想

(%)

	24 年 3 月末 (予想)	23 年 9 月末 (予想)	23 年 3 月末 (速報)
自己資本比率（単体）	10%程度	10%程度	10.54
自己資本比率（連結）	10%程度	10%程度	10.53

II 平成 23 年 3 月期 決算の概況

1. 損益状況

(1) 池田泉州ホールディングス【連結】
 (連結損益計算書・包括利益計算書ベース)
 連結損益計算書

(百万円)

	23 年 3 月期		22 年 3 月期
		22 年 3 月期比	
1 連結粗利益	85,933	3,635	82,298
2 資金利益	63,286	1,287	61,999
3 役員取引等利益	12,160	889	11,271
4 その他業務利益	10,485	1,458	9,027
5 営業経費 (△)	57,089	1,163	55,926
6 不良債権処理額 (△) ①	17,801	△2,465	20,266
7 一般貸倒引当金繰入額 (△)	1,089	△5,741	6,830
8 貸出金償却 (△)	11,952	2,917	9,035
9 個別貸倒引当金繰入額 (△)	3,036	117	2,919
10 偶発損失引当金繰入額 (△)	52	△347	399
11 債権譲渡損益 (△)	1,343	462	881
12 その他 (△)	325	125	200
13 株式等関係損益	△1,740	△3,633	1,893
14 持分法による投資損益	155	△6	161
15 その他	△1,925	176	△2,101
16 経常利益	7,532	1,475	6,057
17 特別損益	1,459	105	1,354
18 うち償却債権取立益 ②	1,863	392	1,471
19 うち貸倒引当金等戻入益 ③	—	—	—
20 税金等調整前当期純利益	8,991	1,579	7,412
21 法人税等合計 (△)	1,222	△9,128	10,350
22 法人税、住民税及び事業税 (△)	347	△340	687
23 法人税等調整額 (△)	874	△8,788	9,662
24 少数株主損益調整前当期純利益	7,769		
25 少数株主損益 (△)	78	170	△92
26 当期純利益	7,690	10,535	△2,845
27 与信関連費用 ①-②-③	15,937	△2,858	18,795

包括利益計算書

24 少数株主損益調整前当期純利益	7,769		
28 その他の包括利益合計	208		
29 その他有価証券評価差額金	227		
30 繰延ヘッジ損益	△19		
31 包括利益	7,977		

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役員取引等収益 - 役員取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考) 連結対象会社数

(社)

	23 年 3 月期		22 年 3 月期
		22 年 3 月期比	
連結子会社数	28	△1	29
持分法適用会社数	3	1	2

(2) 池田泉州銀行【単体】

(百万円)

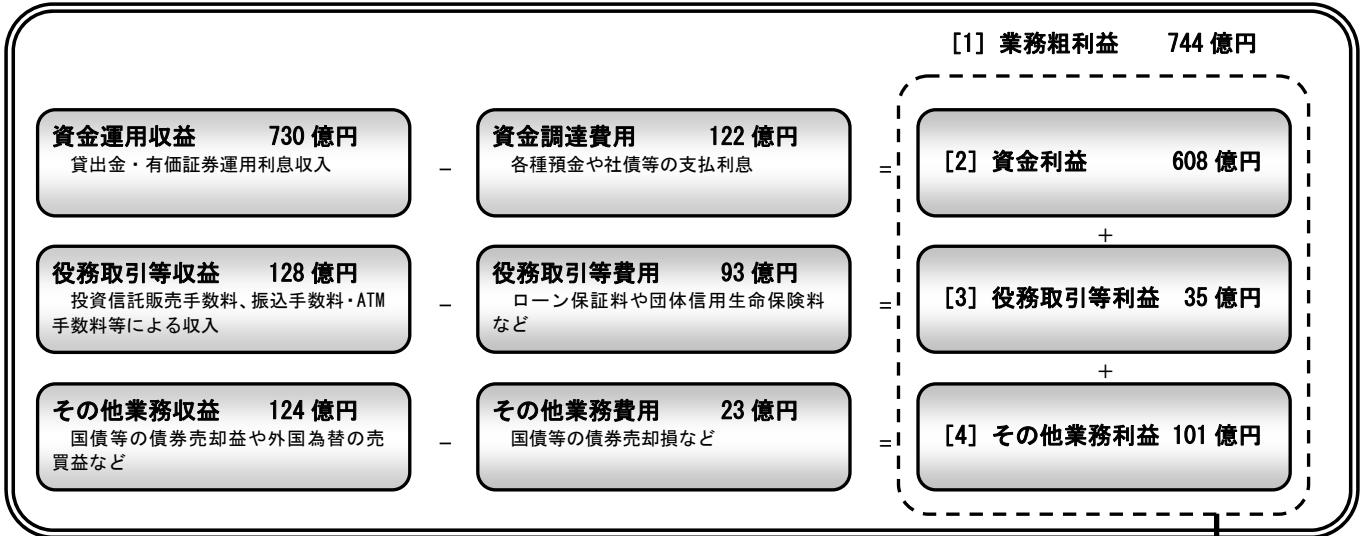
	23年3月期 (A)	23年3月期 (B)		22年3月期
			22年3月期比	
1 業務粗利益	74,439	76,809	4,027	72,782
2 資金利益	60,823	63,240	1,303	61,937
3 役務取引等利益	3,515	3,377	1,236	2,141
4 その他業務利益	10,100	10,191	1,488	8,703
5 (うち国債等債券損益)	(8,993)	(9,055)	(656)	(8,399)
6 国内業務粗利益	63,550	65,795	△1,064	66,859
7 資金利益	55,847	58,230	△136	58,366
8 役務取引等利益	3,457	3,315	1,257	2,058
9 その他業務利益	4,245	4,249	△2,185	6,434
10 (うち国債等債券損益)	(4,114)	(4,127)	(△2,548)	(6,675)
11 国際業務粗利益	10,888	11,013	5,090	5,923
12 資金利益	4,976	5,010	1,440	3,570
13 役務取引等利益	57	61	△21	82
14 その他業務利益	5,854	5,941	3,672	2,269
15 (うち国債等債券損益)	(4,879)	(4,927)	(3,204)	(1,723)
16 経費(除く臨時費用処理分)(△)	48,972	51,276	896	50,380
17 人件費(△)	23,511	24,597	1,503	23,094
18 物件費(△)	22,959	24,070	△729	24,799
19 税金(△)	2,502	2,608	122	2,486
20 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	25,466	25,532	3,130	22,402
21 コア業務純益	16,472	16,477	2,475	14,002
22 国債等債券損益	8,993	9,055	656	8,399
23 一般貸倒引当金繰入額(△) ①	3,409	3,418	△2,402	5,820
24 業務純益	22,057	22,113	5,531	16,582
25 臨時損益	△16,270	△16,365	△3,727	△12,638
26 不良債権処理額(△) ②	10,961	10,965	3,384	7,581
27 貸出金償却(△)	8,174	8,182	3,545	4,637
28 個別貸倒引当金純繰入額(△)	2,414	2,416	49	2,367
29 偶発損失引当金繰入額(△)	64	52	△347	399
30 債権譲渡損益(△)	△11	△11	13	△24
31 その他(△)	319	325	125	200
32 株式等関係損益	△1,424	△1,422	485	△1,907
33 株式等売却益	483	486	△2,082	2,568
34 株式等売却損(△)	1,150	1,150	916	234
35 株式等償却(△)	757	757	△3,483	4,240
36 その他臨時損益	△3,884	△3,977	△828	△3,149
37 経常利益	5,786	5,748	1,805	3,943
38 特別損益	781	801	450	351
39 うち固定資産処分損益	△143	△143	△62	△81
40 固定資産処分益	—	—	△0	0
41 固定資産処分損(△)	143	143	61	82
42 うち償却債権取立益 ③	1,169	1,189	168	1,021
43 うち貸倒引当金等戻入益 ④	—	—	△972	972
44 税引前当期純利益	6,568	6,549	2,254	4,295
45 法人税等合計(△)	224	228	△8,703	8,931
46 法人税、住民税及び事業税(△)	82	86	125	△39
47 法人税等調整額(△)	141	141	△8,830	8,971
48 当期純利益	6,343	6,321	10,957	△4,636
49 与信関連費用 ①+②-③-④	13,201	13,194	1,787	11,407

(注) 1. 23年3月期(A)については、旧泉州銀行の平成22年4月1日から平成22年4月30日までの計数を含んでおりません。

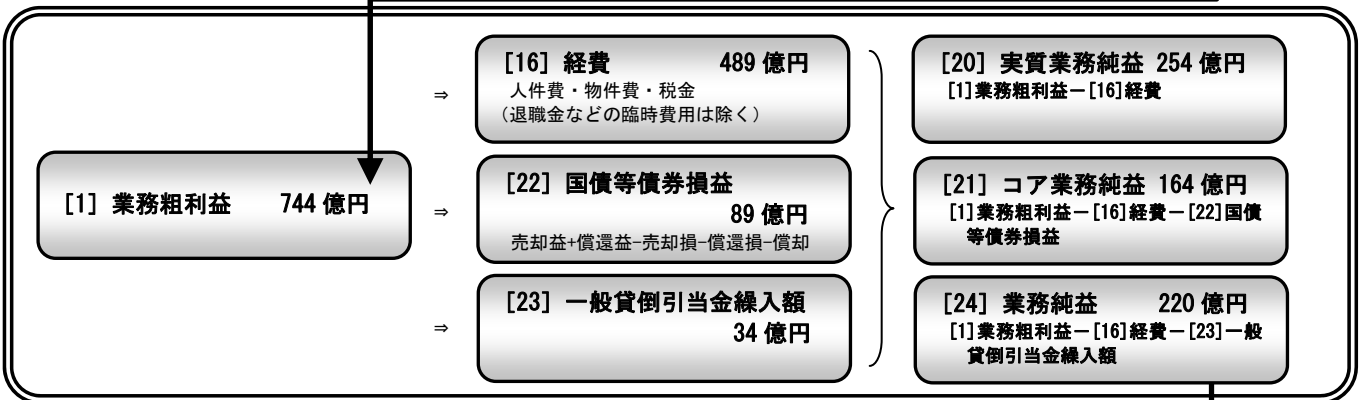
2. 23年3月期(B)については、旧泉州銀行の平成22年4月1日から平成22年4月30日までの計数を合算して表示しております。

(参考) 収益の仕組み (23年3月期(A))

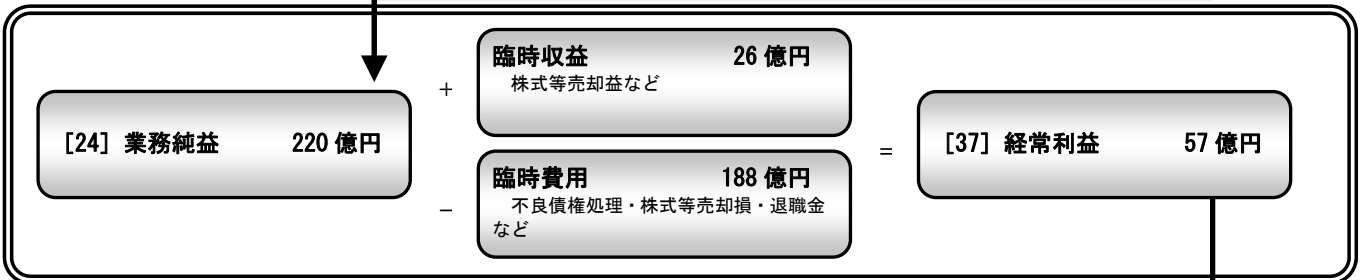
【業務粗利益】



【実質業務純益・コア業務純益・業務純益】



【経常利益】



【当期純利益】



2. 業務純益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	23年3月期		22年3月期
		22年3月期比	
(1) 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	25,532	3,130	22,402
職員一人当たり（千円）	8,690	915	7,775
(2) コア業務純益	16,477	2,475	14,002
職員一人当たり（千円）	5,608	748	4,860
(3) 業務純益	22,113	5,531	16,582
職員一人当たり（千円）	7,526	1,771	5,755

3. 利鞘

池田泉州銀行【単体】

(%)

	23年3月期				22年3月期	
			22年3月期比			
	全店分	国内業務部門分	全店分	国内業務部門分	全店分	国内業務部門分
(1) 資金運用利回 (A)	1.63	1.58	△0.05	△0.07	1.68	1.65
(イ) 貸出金利回 (B)	1.73	1.73	△0.10	△0.10	1.83	1.83
(ロ) 有価証券利回	1.39	1.14	0.08	0.00	1.31	1.14
(2) 資金調達原価 (C)	1.39	1.39	△0.05	△0.06	1.44	1.45
(イ) 預金等原価 (D)	1.43	1.39	△0.08	△0.09	1.51	1.48
① 預金等利回	0.24	0.24	△0.09	△0.09	0.33	0.33
② 経費率	1.18	1.14	0.00	△0.01	1.18	1.15
(ロ) 外部負債利回	1.24	1.24	0.58	0.58	0.66	0.66
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.24	0.19	0.00	△0.01	0.24	0.20
(4) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.30	0.34	△0.02	△0.01	0.32	0.35

4. ROE

池田泉州銀行【単体】

(%)

	23年3月期		22年3月期
		22年3月期比	
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	15.25	0.29	14.96
業務純益ベース	13.20	2.13	11.07
コア業務純益ベース	9.84	0.49	9.35
当期純利益ベース	3.77	6.86	△3.09

5. 役職員数及び拠点数

池田泉州銀行【単体】

① 役職員数

(人)

	23年3月末		22年3月末
		22年3月末比	
役員数	46	△3	49
職員数	2,839	16	2,823
合計	2,885	13	2,872

※役員数には執行役員を含み、職員数は、出向・臨時雇員を除く。

② 拠点数

(店、箇所)

	23年3月末		22年3月末
		22年3月末比	
本支店	134	1	133
出張所	7	—	7
合計	141	1	140
(参考) 店外ATM	182	4	178

6. 有価証券関係損益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	23年3月期		22年3月期
		22年3月期比	
国債等債券損益	9,055	656	8,399
売却益	10,856	1,096	9,760
償還益	563	563	—
売却損(△)	2,011	1,644	367
償還損(△)	—	△741	741
償却(△)	8	0	8
CDO評価損益	—	170	△170
投資事業組合に係る損失(△)	344	270	74

	23年3月期		22年3月期
		22年3月期比	
株式等関係損益	△1,422	485	△1,907
売却益	486	△2,082	2,568
売却損(△)	1,150	916	234
償却(△)	757	△3,483	4,240

7. 有価証券の評価損益

池田泉州銀行【単体】

22年6月期より、合併を契機にポートフォリオの見直しを行い、旧泉州銀行が保有していた満期保有目的の債券を
 その他有価証券に保有区分を変更しております。

(1) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

(百万円)

	23年3月末					22年3月末				
	貸借対照表 計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表 計上額	時価	差額	うち益	うち損
国債	—	—	—	—	—	54,664	54,383	△280	739	1,020
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	49,198	49,793	594	612	17	38,454	38,866	411	435	23
その他	—	—	—	—	—	5,000	4,630	△369	22	391
合計	49,198	49,793	594	612	17	98,119	97,880	△238	1,197	1,435

22年9月末				
中間貸借対 照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
45,767	46,559	792	800	7
—	—	—	—	—
45,767	46,559	792	800	7

(2) その他有価証券（時価のあるもの）

(百万円)

	23年3月末					22年3月末				
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	63,460	56,818	△6,641	3,664	10,306	66,838	64,831	△2,007	5,601	7,609
債券	583,089	593,947	10,858	11,433	575	689,145	696,373	7,228	8,188	960
国債	338,392	347,546	9,154	9,352	198	476,180	481,228	5,048	5,950	902
地方債	83,696	84,323	626	638	12	78,175	78,978	802	827	24
社債	161,000	162,078	1,077	1,442	364	134,789	136,166	1,377	1,410	33
その他	387,345	370,297	△17,048	2,248	19,296	389,671	371,333	△18,337	3,619	21,956
合計	1,033,895	1,021,063	△12,831	17,346	30,178	1,145,655	1,132,538	△13,116	17,409	30,526

22年9月末				
取得原価	中間貸借対 照表計上額	評価差額	うち益	うち損
65,789	58,536	△7,253	2,577	9,831
603,697	620,627	16,930	16,947	16
364,326	377,510	13,183	13,183	—
87,717	88,765	1,047	1,047	—
151,653	154,351	2,698	2,715	16
439,780	430,261	△9,518	8,225	17,744
1,109,267	1,109,425	158	27,750	27,592

8. 自己資本比率

(1) 池田泉州ホールディングス (第二基準)

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末	
	(速報)	22年9月末比			22年3月末比
(1) 自己資本比率 (%)	10.80	0.42	0.59	10.38	10.21
(2) 基本的項目 (Tier I)	182,960	△3,487	1,903	186,447	181,057
Tier I 比率 (%)	7.41	△0.18	0.01	7.59	7.40
(3) 補完的項目 (Tier II)	84,921	15,072	15,149	69,849	69,772
Tier II 比率 (%)	3.44	0.60	0.59	2.84	2.85
一般貸倒引当金	31,213	2,924	△2,645	28,289	33,858
負債性資本調達手段等	69,500	15,000	15,000	54,500	54,500
補完的項目不算入額 (△)	15,792	2,853	△2,793	12,939	18,585
(4) 控除項目	1,374	110	193	1,264	1,181
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	266,507	11,475	16,859	255,032	249,648
(6) リスク・アセット等	2,467,413	11,507	23,756	2,455,906	2,443,657
総所要自己資本額	98,696	460	950	98,236	97,746

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	38,999	517	△941	38,482	39,940
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	21.31	0.68	△0.74	20.63	22.05

(2) 池田泉州銀行 (国内基準)

① 単体

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末	
	(速報)	22年9月末比		旧池田銀行	旧泉州銀行
(1) 自己資本比率 (%)	10.54	0.40	10.14	10.42	9.33
(2) 基本的項目 (Tier I)	173,827	△4,131	177,958	85,067	88,673
Tier I 比率 (%)	7.12	△0.19	7.31	6.92	7.43
(3) 補完的項目 (Tier II)	84,755	15,059	69,696	44,181	22,672
Tier II 比率 (%)	3.47	0.61	2.86	3.59	1.90
一般貸倒引当金	22,197	3,697	18,500	17,873	4,672
負債性資本調達手段等	69,500	15,000	54,500	36,500	18,000
補完的項目不算入額 (△)	6,942	3,639	3,303	10,192	—
(4) 控除項目	1,101	1	1,100	1,101	0
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	257,481	10,927	246,554	128,146	111,346
(6) リスク・アセット等	2,440,800	9,335	2,431,465	1,229,001	1,192,656
総所要自己資本額	97,632	374	97,258	49,160	47,706

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	36,017	1,329	34,688	21,875	14,347
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	20.72	1.23	19.49	25.71	16.18

② 連結

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末	
	(速報)	22年9月末比		旧池田銀行	旧泉州銀行
(1) 自己資本比率 (%)	10.53	0.41	10.12	10.42	9.45
(2) 基本的項目 (Tier I)	176,422	△3,747	180,169	86,143	88,577
Tier I 比率 (%)	7.14	△0.19	7.33	6.94	7.34
(3) 補完的項目 (Tier II)	84,925	15,074	69,851	44,248	25,538
Tier II 比率 (%)	3.44	0.60	2.84	3.56	2.11
一般貸倒引当金	31,213	2,924	28,289	19,838	14,053
負債性資本調達手段等	69,500	15,000	54,500	36,500	18,000
補完的項目不算入額 (△)	15,788	2,851	12,937	12,090	6,514
(4) 控除項目	1,374	110	1,264	1,115	65
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	259,973	11,216	248,757	129,275	114,050
(6) リスク・アセット等	2,468,081	11,855	2,456,226	1,239,712	1,206,221
総所要自己資本額	98,723	474	98,249	49,588	48,248

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	38,979	518	38,461	23,690	16,229
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	22.09	0.75	21.34	27.50	18.32

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

池田泉州銀行

① 単体

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
		22年9月末比		
破綻先債権	3,304	1,157	△7,701	2,147
延滞債権	51,704	△3,516	895	55,220
3カ月以上延滞債権	—	△3	△581	3
貸出条件緩和債権	7,460	247	317	7,213
合計	62,469	△2,115	△7,070	64,584

(注) 部分直接償却による減少額

23年3月末：破綻先債権額	20,172百万円	延滞債権額	35,412百万円
22年9月末：破綻先債権額	24,210百万円	延滞債権額	30,978百万円
22年3月末：破綻先債権額	19,588百万円	延滞債権額	29,830百万円

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
		22年9月末比		
貸出金残高(末残)	3,512,391	30,849	48,846	3,481,542

(%)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
		22年9月末比		
貸出金残高比	破綻先債権	0.09	0.03	△0.22
	延滞債権	1.47	△0.11	0.01
	3カ月以上延滞債権	—	△0.00	△0.01
	貸出条件緩和債権	0.21	0.01	0.01
	合計	1.77	△0.08	△0.23

② 連結

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
		22年9月末比		
破綻先債権	4,733	1,777	△7,466	2,956
延滞債権	53,653	△4,480	944	58,133
3カ月以上延滞債権	—	△3	△619	3
貸出条件緩和債権	7,460	247	△130	7,213
合計	65,847	△2,459	△7,272	68,306

(注) 部分直接償却による減少額

23年3月末：破綻先債権額	21,860百万円	延滞債権額	37,591百万円
22年9月末：破綻先債権額	25,660百万円	延滞債権額	34,737百万円
22年3月末：破綻先債権額	21,878百万円	延滞債権額	32,961百万円

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
		22年9月末比		
貸出金残高(末残)	3,501,016	33,358	52,435	3,467,658

(%)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
		22年9月末比		
貸出金残高比	破綻先債権	0.13	0.05	△0.22
	延滞債権	1.53	△0.14	0.01
	3カ月以上延滞債権	—	△0.00	△0.01
	貸出条件緩和債権	0.21	0.01	△0.01
	合計	1.88	△0.08	△0.24

- (注) 1. 「リスク管理債権」は、銀行法施行規則により算出しており、担保・保証等による保全の有無にかかわらず開示対象としているため、開示額は回収不能額を表すものではありません。
2. 「破綻先債権」とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取り立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金のうち、法人税法施行令第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている債権であります。
3. 「延滞債権」とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。
4. 「3カ月以上延滞債権」とは、元金又は利息の支払が約定日の翌日から3カ月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取り決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3カ月以上延滞債権に該当しないものであります。

2. 貸倒引当金等の状況

池田泉州銀行

① 単体

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
	22年9月末比	22年3月末比		
貸倒引当金	32,088	1,863	△835	30,225
一般貸倒引当金	22,197	3,697	△315	18,500
個別貸倒引当金	9,890	△1,835	△521	11,725

② 連結

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
	22年9月末比	22年3月末比		
貸倒引当金	42,748	1,114	△2,604	41,634
一般貸倒引当金	31,213	2,924	△2,645	28,289
個別貸倒引当金	11,534	△1,811	40	13,345

3. リスク管理債権に対する引当率

池田泉州銀行

① 単体

(%)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
	22年9月末比	22年3月末比		
引当率	51.36	4.56	4.02	46.80

(注) 引当率＝貸倒引当金合計／リスク管理債権合計

② 連結

(%)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
	22年9月末比	22年3月末比		
引当率	64.92	3.97	2.90	60.95

(注) 引当率＝貸倒引当金合計／リスク管理債権合計

4. 金融再生法開示債権

池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
		22年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,983	△1,156	△12,256	26,239
危険債権	41,565	△1,205	3,909	37,656
要管理債権	7,460	244	△264	7,724
合計(A)	63,009	△2,117	△8,611	71,620
正常債権	3,504,752	26,010	42,853	3,461,899
総与信残高(B)	3,567,761	23,892	34,242	3,533,519

開示債権比率(A) / (B)	1.76	△0.07	△0.26	1.83	2.02
-----------------	------	-------	-------	------	------

(参考) 部分直接償却額

部分直接償却額	57,174	△14	7,049	57,188	50,125
---------	--------	-----	-------	--------	--------

(注) 債権額・・・・・・貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金、銀行保証付私募債、注記されている貸付有価証券
「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」・・・・自己査定における債務者区分「破綻先」及び「実質破綻先」に対する全債権。
「危険債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「破綻懸念先」に対する全債権。
「要管理債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「要注意先」のうち、債権毎の区分で「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権。
「正常債権」・・・・・・上記に掲げる以外のものに区分される債権。
※銀行保証付私募債については、時価で計上しております。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末
		22年9月末比		
保全額(C)	57,945	△2,331	△6,987	64,932
貸倒引当金	12,743	△1,498	375	12,368
担保・保証等	45,201	△833	△7,363	52,564

保全率(C) / (A)	91.96	△0.59	1.30	92.55	90.66
--------------	-------	-------	------	-------	-------

(参考) 金融再生法開示債権の保全内訳(23年3月末)【単体】

(百万円、%)

	債権額	保全額		保全率
		貸倒引当金	担保・保証等	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,983	13,983	288	100.00
危険債権	41,565	38,292	9,446	92.12
要管理債権	7,460	5,669	3,008	75.99
合計	63,009	57,945	12,743	91.96

6. 業種別貸出金

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	23年3月末		22年9月末	22年3月末	
		22年9月末比			22年3月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,512,391	30,849	48,846	3,481,542	3,463,545
製造業	300,112	3,997	△713	296,115	300,825
農業, 林業	1,429	△613	△669	2,042	2,098
漁業	25	14	△33	11	58
鉱業, 採石業, 砂利採取業	285	△45	△68	330	353
建設業	92,741	△3,770	△8,211	96,511	100,952
電気・ガス・熱供給・水道業	2,925	△55	38	2,980	2,887
情報通信業	13,693	1,754	2,124	11,939	11,569
運輸業, 郵便業	71,806	863	△2,105	70,943	73,911
卸売業, 小売業	190,377	2,627	4,656	187,750	185,721
金融業, 保険業	168,099	2,948	65,575	165,151	102,524
不動産業, 物品賃貸業	490,915	△3,597	△6,911	494,512	497,826
学術研究, 専門・技術サービス業	10,888	100	△966	10,788	11,854
宿泊業, 飲食サービス業	21,900	7,229	6,248	14,671	15,652
生活関連サービス業, 娯楽業	25,086	△1,386	△3,413	26,472	28,499
教育, 学習支援業	7,047	1,308	994	5,739	6,053
医療・福祉	30,384	1,736	△1,155	28,648	31,539
その他のサービス	64,402	△228	△5,187	64,630	69,589
地方公共団体	158,697	26,538	22,394	132,159	136,303
その他	1,861,560	△8,571	△23,753	1,870,131	1,885,313

7. 自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権

池田泉州銀行【単体】

(23年3月末現在)

(億円、%)

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
債務者区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金
	I分類	II分類	III分類	IV分類						
破綻先 33	13	20	— (0)	— (-)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 139	136	2	100.00	破綻先債権	33
実質破綻先 106	20	86	— (1)	— (1)					延滞債権	517
破綻懸念先 415	158	224	32 (94)		危険債権 415	288	94	92.12	3か月以上 延滞債権	—
要 注 意 先	要管理先 88	76			要管理債権 74	26	30	75.99	貸出条件 緩和債権	74
	要管理先 以外の 要注意先 2,813	1,002	1,810		開示債権計 (A) 630	452	127	91.96	リスク管理 債権計 (C)	624
正常先 32,220	32,220				正常債権 35,047	総与信に占める 金融再生法開示基準による 開示債権の割合 (A)/(B) = 1.76%		総貸出金に占める リスク管理債権の割合 (C)/(D) = 1.77%		
合計 35,677	33,426	2,217	32 (96)	— (1)	総与信(B) 35,677			貸出金(D)	35,123	

注1. 金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

- 自己査定結果の対象となる貸出金等与信関連債権は、貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・注記されている貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息であります。
- 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定による分類額。
I分類額 …… 引当金、優良担保（預金等）、優良保証（信用保証協会等）等でカバーされている債権。
II分類額 …… 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権。
III・IV分類額 …… 全額または必要額について償却引当を実施、引当済分はI分類に計上。
- 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）は分類額に対する引当額であります。